

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会

令和元年12月理事会 議事録

日 時 令和元年12月11日(水) 16:00~18:00

開催場所 山王健保会館2階会議室

<出席理事・監事>

| | | |
|---------|----------------|-----------------------------|
| 会 長 | 荻原 紀男 | 株式会社豆蔵ホールディングス |
| 筆頭副会長 | 水谷 学 | ピー・シー・エー株式会社 |
| 副 会 長 | 伊藤 裕二 | 株式会社フォーラムエイト |
| | 田中 邦裕 | さくらインターネット株式会社 |
| | 田中 啓一 | 日本事務器株式会社 |
| | 豊田 崇克 | ネクストウェア株式会社 |
| | 山本 祥之 | 株式会社インテリジェント ウェイブ |
| 専 務 理 事 | 笹岡 賢二郎 | 一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 |
| 名誉会長・理事 | 和田 成史 | 株式会社オービックビジネスコンサルタント |
| 理 事 | 襟川 芽衣 | コーエーテクモホールディングス株式会社 |
| | 大塚 桂一 | インテル株式会社 |
| | 大三川 彰彦 | トレンドマイクロ株式会社 |
| | 岡本 浩一郎 | 弥生株式会社 |
| | 小川 敦 | 株式会社アール・アイ |
| | 加藤 智巳 | 株式会社ラック |
| | 木田 徳彦 | 株式会社インフォテック・サーブ |
| | 杉原 佳堯 | Netflix株式会社 |
| | 杉本 淳一 | 株式会社コスモ・コンピューティングシステム |
| | 富田 祐子 | センターフィールド株式会社 |
| | 中村 憲司 | 株式会社大和コンピューター |
| | 原 洋一 | 一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 |
| | 板東 直樹 | アップデートテクノロジー株式会社 |
| | 東尾 公彦 | コナミホールディングス株式会社 |
| | 干潟 康夫 | TAC株式会社 |
| | 藤井 洋一 | 日本ナレッジ株式会社 |
| | 別所 直哉 | ルークコンサルタンツ株式会社 |
| | 松倉 泉 | 株式会社H a r n e s s L L P |
| | 村瀬 正典 | 株式会社バース情報科学研究所 |
| | 吉田 一也 | 株式会社アスペックス |
| 監 事 | 山田 隆明 | わくわく経営株式会社 |
| | 齋藤 康之 | 税理士齋藤康之事務所 |
| | 三木 剛 | 中本総合法律事務所 東京事務所 |
| オブザーバ | 守谷 学 | 経済産業省 商務情報政策局情報技術利用促進課 課長補佐 |
| | 村上 豊 | 経済産業省 商務情報政策局情報技術利用促進課 課長補佐 |
| | 西山 崇志 | 文部科学省 高等教育局 専門教育課企画官 |
| 事 務 局 | 井上、西村、戸島、中野、横井 | |

<欠席予定理事>

| | | |
|-------|--------|---------------------|
| 副 会 長 | 青野 慶久 | サイボウズ株式会社 |
| 理 事 | 牛田 勉 | S A P ジャパン株式会社 |
| | 浦川 伸一 | S O M P O システムズ株式会社 |
| | 大塚 裕司 | 株式会社大塚商会 |
| | 北原 佳郎 | ラクラス株式会社 |
| | 小柳 諭司 | 株式会社内田洋行 |
| | 菅谷 俊二 | 株式会社オプティム |
| | 瀧 進太郎 | B B ソフトサービス株式会社 |
| | 平野 拓也 | 日本マイクロソフト株式会社 |
| | 八劔 洋一郎 | 株式会社ワークスアプリケーションズ |

議事に先立ち、文部科学省高等教育局 専門教育課 西山崇志企画官より、資料に基づき「実務型研究インターンシップ：仮称」についての説明があり、実現に向けた検討についてCSAJに依頼があり、荻原紀男会長からは、CSAJとしてもぜひ検討したいとの発言があった。その後、経済産業省 商務情報政策局 情報技術利用促進課 守谷学課長補佐より、資料に基づき、情報処理の促進に関する法律の一部を改正する法律案の概要等について説明があった。

議事

定款第 34 条に基づき荻原紀男会長(代表理事)が議長となり、開会を宣言した。原洋一理事・事務局長から、理事 39 名中 29 名の出席により、定款第 35 条に基づき、理事会が適法に成立した旨の報告があった。また、議事録作成後、定款第 37 条に基づき、本理事会に出席のあった荻原紀男会長、山田隆明監事、齋藤康之監事、三木剛監事が、議事録署名人として記名押印する旨、説明の後、議事に入った。

審議事項 1 新入会員承認の件(入退会状況報告含む)

笹岡賢二郎専務理事より、入会を希望する以下、6 件(正会員 5 社、賛助会員 1 社)について説明があり、原案どおり承認された。

なお、承認後の会員総数は680社(有料会員数は586社、準会員94社)となり、あわせて平成30年度・令和元年度の理事・監事からの新規会員の紹介状況について報告があった。また、今期の会費収入予算に対し、約600万円不足していることも併せて報告された。荻原紀男会長からは、今年度の各理事・監事のご協力に謝意を述べるとともに、理事・監事各位に引き続き、新規会員企業候補の紹介について協力を依頼した。

正会員(5件)

セイ・テクノロジーズ株式会社(2020年1月より入会)

東京新峰科技株式会社

株式会社 NEW GATE

株式会社 BIBLIOBAGA

株式会社リッケイ

賛助会員(1件)

学校法人立志舎

承認の後、岡本浩一郎理事より、入会にあたり、反社会的勢力に該当しないかの確認は行われているかとの質問があり、事務局にて行っている旨回答があった。

審議事項 2 経済産業省の機器検証事業及び Software ISAC との連携における事業体制について

笹岡賢二郎専務理事より、経済産業省が実施する「Proven in Japan(検証基盤)」事業(令和元年度から2~3年の継続事業)における「IoT 機器に対する脆弱性の検証する事業」(受託:NRI社)の一部(対象製品に対する脆弱性調査、共通環境構築作業)をネットエージェント社(N社)が再委託されており、その共通環境構築作業(今年度予算:100万円程度)については、CSAJ Software ISAC が来年度以降活用(維持費は50万円程度)できることから、今年度はCSAJがその共通環境を構築することとし、構築のツールは、さくらインターネット社のさくらVMクラウドを利用することにしたいとの説明があり、同社のサーバを利用することが承認された。

(理事企業サービス利用の為、利益相反の観点から理事会承認とした)

検討事項 1 会員ニーズ調査結果報告

笹岡賢二郎専務理事より、令和2年度の活動計画策定のため、正会員に向けたニーズ調査を以下の通り行い、その集計結果について、資料に基づき説明が行われた。

- ・アンケート実施期間:令和元年10月~12月
- ・対象:正会員
- ・回答:292件/500社中、回答率58.4%(12/10現在)

検討事項 2 将来ビジョン検討会経過報告および意見交換

荻原紀男会長より、第1回将来ビジョン検討会および11月総務委員会でCSAJの将来像について意見収集を行い、その結果をまとめた資料について説明があり、本日の理事会でさらに意見を

収集し、引き続き検討したいとの説明があり、各理事に意見を求めた。なお、各意見については議事メモを作成し、ビジョン検討会に引き継ぐこととした。

報告事項1 令和元年度上期収支報告および年間収支予想について

笹岡賢二郎専務理事より、平成31年度／令和元年度の上半期の収支および年間収支予想について、資料に基づき説明があった。なお、上半期収支報告にあたっては、11月22日に顧問税理士立会いの下、監事による上半期中間監査を受け、その結果を総務委員会に報告しているとの説明があり、さらに、山田隆明監事に中間監査結果について意見を求めたところ、特に問題がなかったとの報告があった。

| | | H30年度決算 | 令和元年度予算 | 令和元年上半期 (中間決算用) | 令和元年度 年間予想額 | 年間予想額と 予算比較 |
|---------|----|--------------|--------------|--------------------|----------------|----------------|
| 一般会計 | 収入 | 221,377,903円 | 261,260,000円 | 182,100,616円 | 260,607,437円 | -652,563円 |
| | 支出 | 212,415,410円 | 254,460,000円 | 107,898,553円 | 258,166,979円 | 3,706,979円 |
| | 収支 | 8,962,493円 | 6,800,000円 | 74,202,063円 | 2,440,458円 | -4,359,542円 |
| Pマーク事業 | 収入 | 65,522,111円 | 61,180,000円 | 29,407,261円 | 59,165,552円 | -2,014,448円 |
| | 支出 | 53,528,584円 | 58,180,000円 | 21,591,771円 | 56,218,375円 | -1,961,625円 |
| | 収支 | 11,993,527円 | 3,000,000円 | 7,815,490円 | 2,947,177円 | -52,823円 |
| PSQ事業 | 収入 | 3,243,321円 | 3,840,000円 | 2,876,440円 | 3,979,440円 | 139,440円 |
| | 支出 | 2,737,113円 | 3,840,000円 | 1,372,882円 | 3,944,406円 | 104,406円 |
| | 収支 | 506,208円 | 0円 | 1,503,558円 | 35,034円 | 35,034円 |
| データ消去事業 | 収入 | 1,080,000円 | 16,000,000円 | 0円 | 8,250,000円 | -7,750,000円 |
| | 支出 | 13,800,656円 | 25,000,000円 | 5,788,793円 | 19,321,438円 | -5,678,562円 |
| | 収支 | -12,720,656円 | -9,000,000円 | -5,788,793円 | -11,071,438円 | -2,071,438円 |
| SW ISAC | 収入 | 円 | 340,000円 | 0円 | 340,000円 | 0円 |
| | 支出 | 円 | 1,140,000円 | 328,564円 | 1,180,964円 | 40,964円 |
| | 収支 | 円 | -800,000円 | -328,564円 | -840,964円 | -40,964円 |
| 総合計 | 収入 | 291,223,335円 | 342,620,000円 | 214,384,317円 | 332,342,429円 | -10,277,571円 |
| | 支出 | 282,481,763円 | 342,620,000円 | 136,980,563円 | 338,832,162円 | -3,787,838円 |
| | 収支 | 8,741,572円 | 0円 | 77,403,754円 | -6,489,733円 | -6,489,733円 |

報告事項2 令和元年度委員会・研究会等の活動経過報告

荻原紀男会長より、各委員会・研究会の活動経過については、予め事前資料として配布しているので、詳しい説明は省略し、特に新しい活動や報告したい案件があれば挙手の上報告するという進め方で行うとの説明のち、理事各位に意見を求めたが、特に追加の説明等の要望はなかった。

報告事項3 令和2年度理事改選における理事・監事候補者公募の開始について

笹岡賢二郎専務理事より、12月5日に第1回理事候補選定準備会が開催され、理事・監事候補選定までのスケジュール、理事監事の定数、選定基準及びスケジュール等の確認が行われ、今回より、理事・監事継続等の確認を行う「確認書」を提出頂くようになった旨説明があり、各理事・監事への提出をもとめた。

報告事項4 令和2年賀詞交歓会について

笹岡賢二郎専務理事より、来年1月15日(水)に開催される賀詞交歓会について報告があり、理事・監事へ参加をお願いした。

報告事項5 令和2年度年間スケジュールについて

笹岡賢二郎専務理事より、来年度のスケジュールについて報告があり、スケジュールの確保をお願いした。なお、2020年5月の理事会より、理事会開始時間を15時に変更することになった旨説明があり確認された。

報告事項6 その他

その他の事項については、それぞれ資料に基づき以下の説明があった。

1. 地域IoT推進委員会作成のCSAJピンバッジについて
2. 梶山経済産業大臣と電子・情報・通信関連産業界との懇談会への参加について
3. 後援名義等の使用申請について

4. 第15回 IPA「ひろげよう情報モラル・セキュリティコンクール」2019 受賞作品
5. 今後開催を予定しているセミナー等について
6. 各種セミナー・イベントの終了報告
7. 今後のスケジュール

議長が以上の討議をもって本日の議事が終了した旨を述べ、散会した。

なお、議事の経過および決議を明確にするため、本議事録を作成し、代表理事・会長(議長)および監事がこれに記名押印する。

令和元年 12月 日

一般社団法人 コンピュータソフトウェア協会

代表理事・会長(議長)

印

監事

印

監事

印

監事

印